

戦争と侵略への道か！ 平和・中立への道か！

《日本共産党の政策》

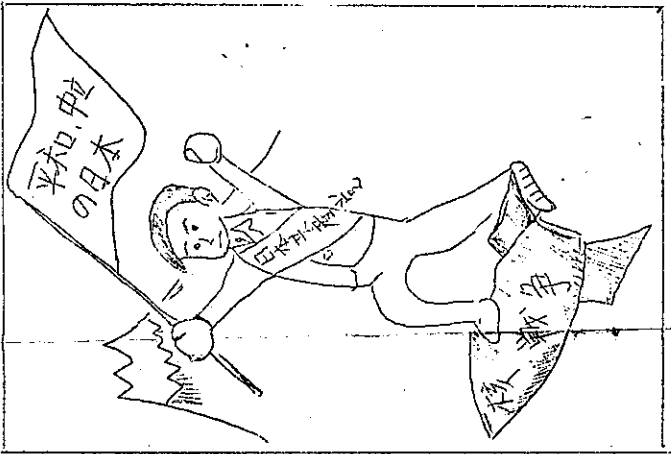
安保に対する政策

平和、中立、民主の統一戦線で民主連合政府をつくり、条約十条を適用し、可成り通告口で、一年以内に、米軍と基地を取り払わせ、安保条約を廃棄する。安保廃棄は、どくろ軍事同盟にむきいらす、

① 反帝平和の立場での平和政策の推進 ② 人民の政治的団結 ③ 中立の国際的保障によって外国からの干渉侵略をふせぐ、将来の自衛措置は、人民の総意で決定する。

沖縄、千島問題に対する政策

施政権返還と、基地を核のない沖縄返還協定をむすび、即時無条件全面返還を実現する。アメリカの経済支配をなくし、沖縄に適した新しい産業を開発し、県民の生活の安定と県経済の自主的平和的発展をはかる。日ソ平和条約を打ち切りに結び、ハボマイ・エウタンを返す。安保廃棄は、ソ連と交渉して、全千島を返させ、千島問題を正しく解決する。



物価対策

物価値上げの根源は本質的に資本主義の高度成長にある。物価対策のため、①国会で大企業の特権を打ちこなし、独占価格を引かす。②大企業に安く、一歩に高価な公共料金を引き下げる。③赤字公債の発行など、インフレーションを抑制する。④生活必需品への間接税を大幅

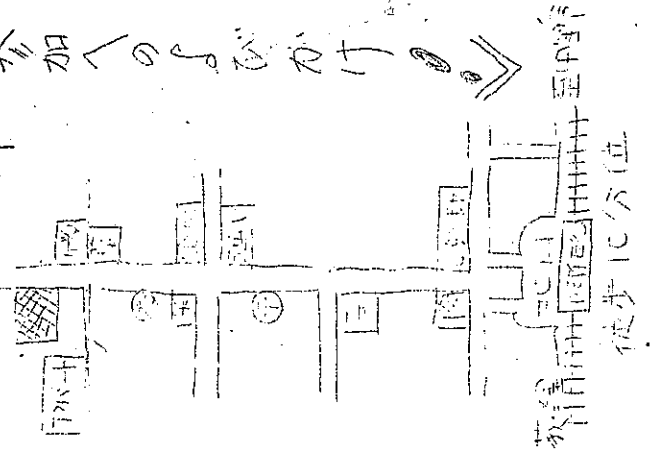
に引き下げる。

住宅に対する政策

公営住宅を中心、年百万戸以上の家賃の安い住宅を、国、自治体、労本家の負担で建て、数年で住宅難を解消する。そのために米軍基地、国、公有地などを解放し、大資本の土地投機を禁止し、土地を安定させ、住宅用地を大量につくる。個人住宅の建設にも、土地と資金を援助。地代、家賃、間代の不当な値上げを止め、

《働く人、学生のための学習会参加のよびかけ》

日時 12月4日(日)PM 6:30
 場所 阿佐ヶ谷保育園
 講師 阿部昭作(杉並区議)
 主催 日本民主青年同盟 阿佐ヶ谷北班



日本共産党阿佐ヶ谷支部

平和・中立への道か！ 戦争と侵略への道か！